

茨城県庁友の会

設立 50 周年記念式典

とき 令和 4 年 5 月 27 日(金)

午後 2 時 30 分

ところ 水戸市笠原町 978-26

茨城県市町村会館講堂

---

---

# プログラム

記念式典

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓祝辞
- 4 来賓紹介
- 5 50周年を振り返って（スライド上映）
- 6 記念事業報告
  - ・ホームページの開設
  - ・記念美術展の開催
- 7 閉会のことば

# 県庁友の会 設立50周年を迎えて



茨城県庁友の会 会長 川俣 勝慶

昨年、茨城県政150年の大きな節目の年、茨城県庁友の会は、9月に設立50周年（半世紀）を迎えることができました。誠に喜ばしい限りであります。

県庁友の会は、県を退職した人たちの親睦団体として、昭和46年（1971年）に発足して以来、会員の親睦融和を図るとともに、その知識経験を生かして社会文化の高揚並びに県政の進展に側面から協力するなど、地域社会の中で頑張って参りました。

これもひとえに、今日の礎を築かれた歴代の役員や事務局の方々のご尽力はもちろんのこと、県をはじめ友好団体の皆様方のご理解とご支援、そして会員各位のご協力の賜と心より深く感謝申し上げます。

設立当初は、4支部600余名の会員でしたが、今から10年前には6支部2,700名までなりました。しかし、その後の退職者の減少等により、現在は6支部約1,900名の会員となっております。

この間、友の会では本部・支部の連携のもと会員の交流や美術展などの文化活動、支部での親睦旅行や講演会の開催、視察研修のほか、趣味の会のゴルフ、囲碁・将棋、園芸、陶芸、フォトクラブや女性の会活動などを実施しまして、会員の退職後の人生の充実を図るための一助となるよう努めてまいりました。本年から新たに県庁友の会のホームページの開設やメール配信による情報提供も実施しています。

今後、友の会を取り巻く環境は退職者の減少や定年制の延長などで厳しい状況が続きますが、50周年を契機に、これからも県庁友の会が茨城県でお互い苦楽を共（友）にしてきた仲間の誰もが気軽に参加でき、退職後の交流の場として楽しい雰囲気の中で会員相互の親睦と交流を深め、活動できる魅力ある組織となるよう努めていくことが大切であります。

県庁友の会としましては、これからも従来の活動の見直し充実に努めるとともに、メール等を通して会員の皆様のご意見やご希望を伺い新たな活動に取り組むなど、会員の皆様と一緒に活性化を進めてまいりたいと考えております。会員の皆様におかれましては、これからもお元気にご活躍いただき、友の会の発展のためお力添えをよろしくお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症が1日も早く収束に向かいますことと、会員並びに関係者の皆様方のますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

## 祝　辞



茨城県知事　大井川　和彦

この度、茨城県庁友の会が設立五十周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

茨城県庁友の会におかれましては、本県を退職された方の親睦団体として昭和四十六年に発足して以来、本部及び県内六支部を通じて、会報発行や美術展の開催、長寿者への記念品贈呈など様々な活動に取り組まれ、会員相互の親睦と交流を深めてこられました。

現在、約千九百名の会員を擁する団体として活発に活動されておられます、これもひとえに川俣会長をはじめとした歴代の役員並びに会員の皆様など関係者の方々のご尽力の賜であり、心から敬意を表する次第でございます。

さて、急速に進む人口減少や激動する国際情勢、気候変動問題に加え、コロナ禍の影響により人々の価値観や生活様式などが大きく変化するなど、時代はまさに、これまでとは全く状況が異なる予測困難な「非連続の時代」を迎えております。

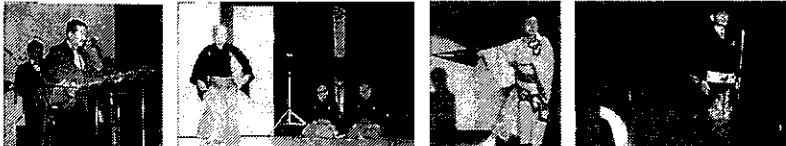
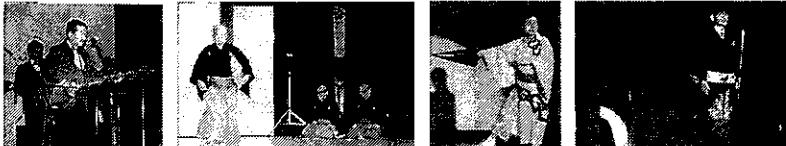
この困難な時代を乗り越え、本県を更に大きく発展させるためには、十年後、二十年後の茨城を見据え、いかに自分たちを差別化できるかが重要であると考えております。

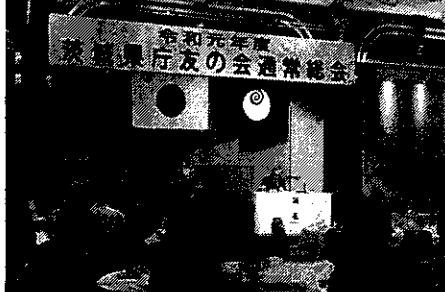
県といたしましては、本年三月に策定した新たな県総合計画に基づき、茨城の潜在能力を引き出してきたこれまでの改革路線のもと、「新しい茨城」づくりに向け、「新しい豊かさ」「新しい安心安全」「新しい人財育成」「新しい夢・希望」の四つのチャレンジを常に進化させながら加速してまいります。また、将来を見据え、カーボンニュートラルへの対応やフードロス対策、DXの推進などの中長期的な課題にも、積極的にチャレンジしてまいりたいと考えております。

会員の皆様方には、これまでに培われた豊富なご経験を活かし、今後とも、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現のため、様々な面でお力添えを下さいますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県庁友の会の今後ますますのご発展と、皆様方のなお一層のご健勝、ご活躍を心からお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。

茨城県庁友の会のあゆみ

年度	主な友の会の動き
昭和 46 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○茨城県庁友の会発足 (県農協会館 設立臨時総会 9月 25 日)</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>○4支部 県北、鹿行、県南、県西 ○会員数 680人 (11月 30日現在)</li> <li>○年会費 1,000円 ○友の会会報創刊号発行 (2月)</li> </ul>
49	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会員の海外旅行斡旋</li> </ul>  <p style="text-align: right;">【イタリア・フランス】</p>
50	○6支部となる。 水戸、那珂、県北、鹿行、県南、県西
51	○囲碁・将棋中央大会開催 (1月)
52	○結婚相談制度実施 (各支部相談員 1名配置)
60	○有限会社県庁友の会保険センター設立 (10月 1日)
63	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第1回美術展開催 (常陽芸文センター 1月)</li> <li>○確定申告書説明会開催 (県内 7ヶ所)</li> </ul> 
元	<ul style="list-style-type: none"> <li>○芸能祭開催 (常陽芸文センター)</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>○趣味の盆栽展開催 (亀城プラザ)</li> </ul> 
7	○戦後 50周年記念事業 会員の顕彰、戦後 50年の記録会報特集
8	○友の会設立 25周年記念事業 「友の会の歩み」発行
9	○10回記念美術展開催 (常陽芸文センター)
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県庁舎移転 友の会事務局 県庁構内福利厚生棟へ移転</li> </ul> 
12	○友の会会報第 100 号発行

13	○友の会設立 30 周年記念事業 設立 30 周年「友の会の歩み」発行 パソコン等事務機器の整備
18	○総合事務所等の支部事務局廃止（県職員の兼務廃止、会員による自立運営） ○第 20 回記念美術展開催 (イオンモール水戸内原 141 点)
19	
22	○事業、運営等の見直しを図るため「県庁友の会のあり方検討会」を設置（10月）
23	○友の会設立 40 周年記念事業 会報特集号、美術展を記念展として実施 ○東日本大震災県へ義捐金協力
24	○県庁友の会のあり方検討会報告（10月）友の会事業・予算の見直し、事務の簡素化
25	○あり方検討会報告の実施（～27）会報年 2 回（新年号と盛夏号）発行等 ○記念事業準備金の創設
26	○県互助会からの補助金廃止 ○財政調整積立金の創設
29	○第 30 回記念美術展開催 (文化センター 175 点)
30	○友の会保険センター代理店の変更「朝日火災海上保険(株)」から「楽天損害保険(株)」に ○令和元年度通常総会（元年 5 月）
令和元年度	 
	○友の会保険センターの株式譲渡による事業承継（31年 4月） ○県庁友の会のあり方検討会設置（～2年度） ○50周年記念事業検討会設置（元～） ○新型コロナウイルス感染症発生
2	○定期総会（本部・支部）中止 ○第 33 回美術展（3年 1 月）中止 ○あり方検討会報告（10月） 事業見直し、経費削減、総会のあり方等
3	○定期総会（本部・支部）中止 ○運営委員会設置（～4年） あり方検討会報告や運営事項に関する検討等 ○友の会設立 50 周年記念事業 記念第 34 回美術展開催（4年 1 月） ホームページの整備（4年 3 月） 延期：記念式典（4年 5 月）、記念特集号発行（5年 1 月） 中止：記念講演会、祝賀会

# 県庁友の会設立 50 周年記念事業報告

## ◇ 50 周年記念事業検討会からの報告

- |                                     |               |
|-------------------------------------|---------------|
| (1)設置 令和元年 11月 13日 委員 8人 (座長 生田目陽一) |               |
| (2)開催状況 8回 (元年度2回、2年度3回、3年度3回)      |               |
| ※新型コロナウイルス感染症発生による計画変更等             |               |
| (3)記念事業計画                           |               |
| ①記念式典等                              |               |
| ・記念式典                               | 延期→4年 5/27 開催 |
| ・記念講演会                              | 延期→中止         |
| ・祝賀会 (会員によるアトラクション等)                | 延期→中止         |
| ②記念美術展                              | 4年 1月開催       |
| ③会報記念特集号発行 (50年の友の会歩み等掲載)           | 延期→5年 1月発行    |
| ④ホームページ整備                           | 4年 4月開設       |

## ◇ 友の会ホームページの開設

- 設立 50 年を契機にパソコンやスマートホンからいつでもどこでも、友の会の最新情報が確認できる「友の会ホームページ」を開設。
- ホームページの更新状況や有用な情報等を一斉メールで配信ができるシステムの導入を進め、会員サービスの向上に努める。
- (1)ホームページ検討チーム（4人）を3年 11月に設置し、検討  
(2)ホームページ掲載内容は、友の会の概要、本部・支部のお知らせ、各趣味の会活動や、会員の慶弔等とし、その情報等を適宜編集・追加  
(3)ホームページ等の運用管理を行うため、情報管理委員会を設置

## ◇ 50 周年記念第 34 回美術展の開催

- (1) 50周年記念
- ①美術展功労者表彰 (20回以上出展者 8人)  
対象者：長年にわたり作品を出展し、美術展の発展に貢献した方  
②特別作品 (公募展等で入賞・入選作品) の展示
- (2) 美術展の開催  
令和 4 年 1 月 21 日 (金) ~ 27 日 (木) ザ・ヒロサワ・シティ会館  
21 日 オープンセレモニー テープカット、感謝状贈呈
- (3) 展示作品等  
110 点 (一般作品 88 点、特別作品 22 点)  
絵画 25 点、書 12 点、工芸 28 点、写真 45 点
- (4) 入館者数 373 人
- ※第 1 回美術展 平成元年 1 月に常陽芸文センターで開催



～人と人 心と心をつなぐ～  
**茨城県庁友の会**  
*since 1971*